

科目名	看護学概論Ⅱ				
担当講師名	清水里香子	所属・役職	副学院長兼教務科主任	資格・免許	看護師
授業形態	講義　演習	単位数・時間数	1 単位 15 時間	開講年次	1 学年後期
講義の概要	看護の現場では日常的に倫理観を踏まえた実践が求められる。看護実践者として「善い」ケア「善い」結果をもたらす行為かどうか考える基盤となる必要な知識を学ぶ。 事例を多く用い、講義・演習・グループワークなどを行いながら「善い」ケアとは何か粘り強く考え抜く姿勢を養う。				
到達目標	看護師として倫理的な看護実践ができるための基礎知識を修得する 看護の広がる活動領域について理解し、看護の実際がわかる				
講義回数	講義内容				
1	現代社会と倫理 医療をめぐる倫理の歴史的経緯と看護論理 看護実践における倫理問題への取り組み 看護者の倫理綱領			講義・演習	
2～5	事例から看護倫理を考える			GW・発表	
6	看護の提供のしくみ サービスとしての看護 看護サービス提供の場 看護をめぐる制度と政策 看護サービスの管理 医療安全と医療の質保証			講義	
7	広がる看護の活動 国際化と看護 災害時における看護			講義・演習	
	試験				
教科書等	「看護学概論」　医学書院 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席状況、GW 参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価する				
履修上の留意点					
特記事項					